

本園の生い立ち

1962年(昭和37年)に、クリスチャンである故青木卓司が「幼児期には学問の修業以前に人間の土台となる心身の基礎作りをすることが大切である」という理想をかかげ、キリスト教主義の幼稚園教育をめざし、平塚市豊原町に『めぐみ幼稚園』を設立いたしました。
その後、平塚市纏に住所を移し、1974年(昭和49年)4月より『学校法人青木学園平塚めぐみ幼稚園』と改称しました。以来着実な歩みを続け、今日に至っています。
平成28年度より幼稚園型認定こども園として新たに歩み始め、『平塚めぐみこども園』に改称しました。

教育方針

- ①元気で丈夫な子に育てる。
- ②温かい心と強い心を育てる。
- ③基本的な生活習慣を身につける。
- ④自分の気持ちを言葉で表現する。(相手に伝える)

教育目標

- ①明るく積極的な行動力と安全な生活態度を身につける。
- ②日常生活における基礎的な生活習慣を身につけ、積極的な園生活がおくれるように、
自主性や協調性、自立心を育てる。
- ③自然など、身のまわりの事柄に興味や関心をもち、大切にすることを育てる。
- ④正しい姿勢と話を聞く態度、言葉を大切に、はっきり話そうとする態度を育てる。
- ⑤いろいろなものの美しさに対する豊かな感性をもち、感じたことをさまざまな方法で表現しようとする態度を育てる。
- ⑥神様に対する敬虔な心と、天地人、万物に対する感謝の心を育む。
- ⑦家庭との連携を密にし、一人ひとりの成長に応じた教育をする。

体力作り

園庭には総合遊具、滑り台、うんてい、のぼり棒、鉄棒があります。年長になると鉄棒の逆上がりの練習に力を入れて、毎日繰り返しがんばります。1年間かけて、出来ても出来なくてもがんばった時の喜びと自信を感じてほしいと願い、応援します。毎日コツコツがんばる気持ちを育むことが目的です。
基礎体力作りは幼児期が大切です。跳ぶ・走る・支える・気を付けることを取り入れた運動遊びに親しみます。転ばない身体作り、転んでもすぐに手を出せる瞬発力や注意力は幼いほどに身につくとされています。

気持ちを伝える

『ありがとう』と言える感謝の心、『ごめんなさい』と言える素直な心、『仲間に入れて』と言える勇気。自分の気持ちをしっかり相手に伝えることを大切にしています。

チーム保育

学年単位で2クラス一緒に保育を行っております。本園ではチーム保育を創立当初より導入しており、複数の教師が子どもと関わり、さまざまな角度から子どもを多面的に見ることを大切にしています。
園長以下担任、事務職員、補助教職員全員で全園児の名前を覚え、園全体で子どもたちを見守り、育てています。担任数は年により変動します。

年少『ちゅうりっぷ組』担任1名
年中『たんぽぽ組』『すみれ組』各クラス担任1名
年長『ひつじ組』『うさぎ組』各クラス担任1名
他に補助教諭

1日の生活モデル

登園～あそび

みんなで朝の挨拶をして天気の良い日は外で遊びます。
1号・新2号認定児 8:45～9:00 / 2号認定児 7:30～9:00

礼拝・サークル活動

全学年一緒に讃美歌や季節の歌、リズム、手遊びなど、音楽を軸にして、話を聞く力を養います。

学年活動

製作・ゲーム・あそびなど学年ごとに過ごします。

昼食

音楽を聴きながらいただきます。

おはなしタイム(時間にゆとりがある場合)

昼食後や降園前には絵本や紙芝居、昔話などのおはなしタイムでホッと一息つきます。

学年活動

降園時間まではあそんだり、ゲームをしたり、絵本を読んだり様々な過ごし方です。

降園(教育時間終了)

1号・新2号認定児 1日保育日 14:00 / 午前保育日 11:00
2号認定児 教育時間終了後～18:30

1年間の行事

- 4月 入園進級式
- 5月 内科検診
- 6月 歯科検診 花の日礼拝
- 7月 年長児スペシャルプレイデイ
- 7月&8月(夏季保育) プールあそび
- 10月 秋の運動会 秋の遠足
- 11月 みかん狩り 収穫感謝祭
- 12月 クリスマス礼拝
- 2月 豆まき
- 3月 発表会 年長児お別れプレイデイ 卒園式



園児服

白のセーラーカラーの園児服は園で指定した日や季節に合わせて着ます。スポーツウェアは園外保育や遠足、運動会で着ます。

通園コース

居住地によりバスコース(ワゴン車)と徒歩コースに分かれています。
(コースは園が決定)

園外保育

週に1回は晴れたらみんなで園外にてかけます。(5月～11月)

昼食

月・水曜日:米飯給食
金曜日:サンドイッチ給食
火・木曜日:家庭のお弁当
飲み物は幼稚園で作る麦茶

英語の時間

週に1回(年少20分、年中20分、年長30分)英語を使って遊びます。
※英語を少しだけ身近に感じられるように英語に触れる時間です。

音楽の時間

年中児、年少児はリズム遊びや楽器遊びを通して、音を楽しみ、まわりの音に気付く力を養います。
年長児は鍵盤ハーモニカを経験し、リズム、メロディー、ハーモニーの美しさを仲間とともに感じます。

年長になると

『料理あそび』をします。
コロナ禍のため見合わせ中です。

預かり保育

『ナースリー』と呼ばれます。(有料)
平日、保育終了後から17時30分までお預かりしています。長期休暇中、早朝・延長預かり実施中。土曜日、日曜日、カレンダー上での休日、園指定日の実施はありません。